

令和8年度事業計画書

令和8年1月1日から令和8年12月31日まで

種 別	概 要
令和8年度事業計画 1. 基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・公益事業の推進にあたって、今後の社会状況や公益事業へ対応する新しいスタイルも検討する。 ・倶楽部の事業を行うについて、会報などで会員等に協力をお願いする。この場合、会員等から申し出のあった事業の内容（計画、推進方法、事業収支、予測される効果等）について、理事会の承認と支援のもと申し出をした会員等が主体的に事業を実施する。理事会はその事業について定款との適合性、事業収支の妥当性（収支相償など）等について総合的に検討のうえ判断する。
2. 管理分野の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の減少による会費収入の減少に対処し、寄附金の収入増を目指し、公益事業の財源確保と収支健全化を目指す。 ・本年度より100周年記念事業 寄附金募集を始めるが、その管理は定期的に理事会へ報告し、承認を得ることとする。 ・創設100年記念会員名簿を前倒しで発行し、記念広告料を集めて、創設100周年に伴い増加すると想定される法人会計の原資の一部に充てる。 ・公益事業のため、会員増に取り組むと共に、組織・制度の検討を続ける。 ・当法人の諸活動に関し、定款、基本方針、コンプライアンス等の見地から随時検討、調整に務める。 ・理事会のリモート会議と対面での会議のハイブリッドな対応につとめ、評議員会、部会の活性化とともに基本方針に沿い会員参加型事業推進の定着に務める。 ・事務局業務はリモートワークと事務所での作業とのバランスを注視する。 ・事務局の体制整備のため、人材の確保、育成をはかる。
3. 公益事業の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道等の行政組織やボランティア、企業、団体などとのタイアップによる公益事業活動の充実に務める。 ・昨年度の公益事業実施の成果と反省を今年度事業推進に活かす。 ・「北海道 NOW のインフォメーション」頁などを活用し「企業、団体とのタイアップによる公益事業の推進体制」を研究する。 ・令和9年（2027）に倶楽部創設100周年を迎えるため、昨年より行ってきた創設100周年記念事業の準備を引き続き行う。記念事業は会報等で広く意見を求めた案や各部会提案などを評議員会で選定し、創設100周年事業に相応しい内容や進め方を検討し、理事会の承認を受け実施する。 ・下記分野ごとに部会で随時具体的な公益事業を企画し推進する。
広報活動	<p>（1）北海道等のための広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道情報紙「北海道 NOW」（本紙年11回）を発行する。 ・引き続き、道内各自治体の紹介ページ（ふるさと納税なども紹介）を継続するとともに、WEB版の発行の為の業務を続ける。 ・北海道のため「インフォメーション」の頁などで北海道等（行政や各種団体）の広報を行う。（「インフォメーション」の頁の新しい活用方法を検討する。） ・「北海道 NOW」の会員配布、北海道情報ラックでの配布を行う。 ・HPの活用や北海道情報ラックの設置とコンテンツの配布を行う。 ・継続して「北海道の市と町と村」の本年度版の刊行（WEB）を目指す。
地域活性化事業支援	<p>（2）北海道等が主催・共催・後援する地域活性化事業の支援活動を行う。</p>

種 別	概 要
	<ul style="list-style-type: none"> ・「北方領土隣接地域振興対策根室地域協議会（北海道と根室地域 1 市 4 町で構成）」、「公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会」など、北海道等から依頼される地域視察、地域振興、イベント等に協力する。
北方領土返還運動	<p>(3) 北方領土返還運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北方領土返還要求運動「ブラウンリボンバッジ」の頒布を行う。 ・北方領土返還要求運動のシンボル「千島桜バッジ」の頒布を行う。 ・北方領土返還森繁久弥作詞・唄「ちぎれ千島に雲が飛ぶ」CD の頒布を行う。 ・北方領土返還の広報活動を情報紙「北海道 NOW」や各種イベントで実施する。 ・内閣府（含む倶楽部）などが実行委員会を構成している「北方領土返還要求全国大会」（2 月 7 日、北方領土の日）に参加する。 ・根室市等が主催し全国 70 団体余が参加する「北方領土返還要求中央アピール行進」（12 月 1 日、銀座行進）に参加する。 ・北海道情報紙「北海道 NOW」（年 11 回）配布、北海道情報ラックの設置とコンテンツの配布、交流イベントなど各種イベントや講演会などを通じて北方領土返還運動キャンペーンの広報活動を行う。
ふるさと納税	<p>(4) 北海道等へのふるさと納税等寄附の推進運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度も広報活動・情報発信に活動の主体をおく。北海道情報紙「北海道 NOW」での道内自治体のふるさと納税の紹介、北海道情報ラックの設置とコンテンツの配布、各種イベント他で北海道等へのふるさと納税等寄附の推進キャンペーン活動を行う。
新幹線延伸早期実現	<p>(5) 北海道新幹線延伸早期実現運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道新幹線延伸早期実現運動「新幹線バッジ」の頒布を行う。 ・北海道情報紙「北海道 NOW」発行、北海道情報ラックの設置とコンテンツの配布、各種イベントで北海道新幹線延伸早期実現運動のキャンペーン・広報活動を行う。
北海道情報紙 特別講演会の開催 外部イベント等への参加	<p>(6) 上記各号の実施・推進にあたっては、下記の手法・方策等を総合的に適用し推進する。（一部重複・再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道情報紙「北海道 NOW」（本紙年 11 回）を発行する。 ・北海道情報ラックの設置とコンテンツの配布を行う。 ・倶楽部の事業に関連したテーマで特別講演会を開催する。 ・ほっかいどう応援団会議に参加し協力する。
4. イベント開催による 公益事業等の推進	<p>(1) キャンペーンなどの公益事業の推進を倶楽部主催のイベント開催の場を使い推進する。</p> <p>(2) 新年交礼会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 月に開催の「新年交礼会」は倶楽部の公益事業の年度初めのスタートとする。 <p>(3) 交流の夕べ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8 月に開催する「交流の夕べ」は倶楽部の夏を乗り切る事業として開催する。 <p>(4) 交流イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道産子の会として倶楽部が古くから最大のイベントとしてきたもので、参加者が協力し、倶楽部の事業を共有する最大のイベントとして本年度も実施する。

種 別	概 要	予定時期
別表 公益事業計画 時期別一覧表 ・ イベント・講演会等は HP などでは会員外、一般へ参加案内します。 ・ 部会対応 事業内容の詳細は担当の部会で今後検討し実施します。 ・ 状況の変化で理事会で今後別途決議した場合は変更します。 ・ 一部公益事業以外にも掲載してあります。	新年交礼会 北方領土返還推進運動「ブラウンリボンバッジ」「千島桜バッジ」キャンペーン 北海道新幹線早期実現「新幹線バッジ」キャンペーン 「ふるさと納税推進」キャンペーン 上記キャンペーン集会の年初スタート交流事業。	1 月 30 日
	「北方領土返還要求全国大会」（北方領土の日） 「北方領土返還要求中央アピール行進」	(例年開催時期) 2 月 7 日 12 月 1 日
	交流のタベ キャンペーン、北海道等の広報を目的とした夏の交流事業。	(例年開催時期) 8 月 4 日
	交流イベント 「We Love Hokkaido」(旧道産子の会) キャンペーン、公益事業の広報。	(例年開催時期) 10 月予定
	講演会、シンポジウムの開催 当倶楽部の公益事業と関連した講演テーマを検討する。会員間の交流にも役立てるが、当然一般の方も参加できる。原則無料とする。(大規模開催で諸経費が大幅にかかる場合は有料とする場合あり。) 講演テーマ、行政との協調などにより公益性のあるものとし、HP などでも一般参加を呼びかける。	未定（講師、会場等のスケジュールによる。年 1、2 回を予定）
	キャンペーンバッジ頒布 ・ 北方領土返還要求運動キャンペーン「ブラウンリボンバッジ」の頒布を行う。 ・ 北方領土返還要求運動のシンボル「千島桜バッジ」の頒布を行う。 ・ 北海道新幹線早期実現運動「新幹線バッジ」の頒布を行う。	随時
	情報紙「北海道 "NOW"」の発行・配布 倶楽部の事業に係る広報のため、情報紙「北海道 "NOW"」（本紙年 11 回）を発行する。前年配布の成果を踏まえ、配布先・配布方法、編集内容、発行体制を整備。一般配布（有料 月額 80 円）有り。 「北海道の市町村をご紹介」及び「北海道 "NOW" information」を引き続き本年も掲載する。	毎月
	創設 100 年記念会員名簿発行	10 月
	WEB 版「北海道の市と町と村をご紹介」の発行 情報紙「北海道 "NOW"」に連載している 1 年分の市町村情報をまとめ、小冊子形式の WEB 版にして発行する。 HP で一般の無料閲覧が可能。	12 月
	北海道情報ラックに北海道情報を配布 引き続き北海道関連情報を設置先情報ラックに無料配布する。	会報発行月
	ホームページでの広報 倶楽部、公益事業の広報のため、内容の充実・更新に務める。	毎月
	その他 ・ 倶楽部内交流の同好会の活動に協力。(独立運営・独立会計、北星会（ゴルフ))	随時